

USPTO、ISA および IPEA としてロシア特許庁を選択できる取り決めに終了

2022 年 11 月 30 日
JETRO NY 知的財産部
石原、福岡

USPTO は、2022 年 12 月 1 日より、特許協力条約 (PCT) に基づき USPTO を受理官庁としてなされた国際出願について、ロシア特許庁 (Rospatent) を国際調査機関 (IPA) および国際予備審査機関 (IPEA) として選択できるとするロシア特許庁との取り決めに終了する。

2022 年 6 月 1 日、USPTO は、IPA および IPEA としてロシア特許庁が機能することに関する両庁の取り決めに終了することを発表し、2022 年 12 月 1 日より終了するとしていた¹。

これまで USPTO は、2022 年 3 月 4 日および 8 日にロシア特許庁、ユーラシア特許庁、ベラルーシ知財庁との関係を終了することを発表し、3 月 10 日にはロシア特許庁を先行庁とする特許出願について特許審査ハイウェイ (PPH) 申請の受理を停止すると発表している²。

(以上)

¹ Update on termination of Rospatent as an ISA and IPEA for international applications (USPTO ウェブサイト)

² https://www.jetro.go.jp/ext_images/_lnews/us/2022/20220310.pdf